



健康あらかると

予防接種を受けましょう

三種混合予防接種

(1期初回)

対象者 平成18年6月生まれのかた

接種期間 11月1日～7歳6か月の前日

接種方法 3～8週の間隔で3回接種します。

(1期追加)

対象者 三種混合1期初回3回目を平成17年10月に接種したかた

接種期間 11月1日～7歳6か月の前日

接種方法 1回接種します。

通知 10月下旬に郵送します。通知書に同封の指定医療機関に予約をして受けてください。

そのほか 百日せきにかかったかたは、接種できません。保健センターにご相談ください。

二種混合第2期予防接種

対象者 平成7年11月生まれのかた

接種期間 11歳の誕生日～13歳の

誕生日前日

接種方法 通知書に同封の指定医療機関に予約をして受けてください。接種の際は必ず保護者同伴でお出かけください。

通知 10月下旬に郵送します。

麻しんおよび風しん混合第1期予防接種

対象者 平成17年11月生まれのかた

接種期間 1歳の誕生日～2歳の誕生日前日

接種方法 通知書に同封の指定医療機関に予約をして受けてください。

通知 10月下旬に郵送します。

そのほか 麻しんまたは風しんにかかったかたは、接種できません。保健センターにご相談ください。高齢者のインフルエンザ予防接種 高齢者でインフルエンザ予防接種を希望されるかたは、公費で接種できます。

対象者

①昭和16年11月30日以前に生ま

れたかた(接種日に満65歳以上であること。昭和16年10月17日から同年11月30日生まれのかたは満65歳を迎えてから接種してください。)

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害者で、町が認めた身障1級程度のかた(ただし、事前に申し出が必要です。)

接種期間 10月16日(月)～12月30日(土)

接種方法 指定医療機関で個別接種してください。事前に必ず電話予約をしてください。

費用 1,000円 *生活保護世帯・町民税非課税世帯に属するかたは無料

そのほか 対象者には郵送にて個別通知しています。

問合せ 保健環境課健康係

(内線184)

ふぐによる食中毒に気をつけましょう

毎年、全国ではふぐの家庭での調理を原因とする死亡事故が起きています。

肝臓・卵巣などの内臓を食べるのは絶対にやめましょう。ふぐは、魅力的な食べ物ですが、ふぐの種類鑑別や調理方法を誤ると時には死にいたりします。ふぐを処理(毒のある部位の除去)するには、専門の知識と技術を持った、ふぐ処理師の資格者にお願いしましょう。ふぐ毒による食中毒は、みなさんの身近でおきているのです。釣ったふぐを人にあげたり、釣ってきたふぐやもらったふぐを家庭で調理するのはやめましょう。

Qふぐ毒による症状は?

口唇や舌のしびれに始まり、知覚麻痺や言語障害が生じ、次第に運動麻痺が進み、運動不能となります。やがて反射機能も鈍くなり、意識は死の直前まで明確ですが、臨終期に初めて意識がなくなり、呼吸停止から死亡します。

Qふぐ毒は、どこにあるの?

おもに、肝臓や卵巣などの内臓にありますが、種類によっては皮や筋肉に含まれているものもあります。ふぐ毒の量は、ふぐの種類・雌雄により異なるほか、同一種でも個体により異なります。また、季節によっても大きく変動します。ふぐの種類や毒性部位の判別には専門の知識と技術が必要です。

Qふぐ毒って、どれくらい強いのですか?

ふぐ毒は、青酸カリの約1,000倍といわれている猛毒です。ふぐ毒には、色や味、臭いはないので、判別することはできません。

Qふぐ毒は、加熱すれば大丈夫?

加熱してもふぐ毒は分解されません。煮たり、焼いたりしても残ります。体に入ってから吸収が速いため、発症までの時間が短く、致死率も高いのです。

問合せ 西尾保健所 衛生課衛生グループ ☎0563-56-5241

こころの健康フェスティバル あいち

この大会は、県民の方々や関係団体が集まり、講演やふれあい企画等催し物を通して精神障害への正しい理解を深めるとともに、県民一人ひとりがこころの健康について深く関心を持つことを目的に開催するものです。

とき 10月28日(土) 午前10時30分～午後3時30分

ところ 春日井市民会館(春日井市鳥居松町5-44)

内容 精神障害者作品展示、精神障害者関係施設紹介、アトラクション、交流、こころの健康相談コーナーなど

精神保健福祉事業功労者の顕彰

とき 午後1時～

記念講演「こころの居場所」

とき 午後2時～

講師 落合恵子氏(作家、東京家政大学教授)

定員 1,000人

参加費 無料

問合せ こころの健康フェスティバルあいち実行委員会事務局(愛知県春日井保健所地域保健課内)
☎0568-31-2188

小児白血病・悪性リンパ腫 家族のつどい

とき 10月27日(金) 午後2時～4時

ところ 西尾保健所 3階大会議室

講演 小児造血器腫瘍の現状と今後の展望

講師 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター小児科医長堀部敬三氏

対象者 急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、悪性リンパ腫の血液疾患患児の保護者

参加費 無料

そのほか 託児が必要な方は申し込み時にお申し出ください。

申込み 10月16日(月)までに西尾保健所地域保健課(☎0563-56-5241)へお申し込みください。

11月の保健センター行事

10月の保健センター行事は9月号広報をご覧ください。☎62-1111(内線184)
☎62-8158(直通)

行事

	日/曜	受付時間	備 考
離乳食講習会	14(火)	午後1時～1時30分	対象：生後2～4か月児の母 内容：離乳食の作り方・試食
誰でもできる健康体操	17(金) 24(金)	午前10時～11時30分	初心者向けで効果的な歩き方や健康によい姿勢を学びます。

健 診・予防接種

4か月児健診 (18年7月生)	30(木)	午後1時～2時 (集団の話 1時～1時15分)	内容：身体測定、内科検診、集団の話、個別相談、絵本の読み聞かせ
10か月児健診 (17年12月16日生 ～18年1月15日生)	16(木)	午後1時～2時 (集団の話 1時～1時15分)	内容：身体測定、内科検診、集団の話、個別相談
1歳6か月児健診 (17年4月生)	2(木)	午後1時～2時 (集団の話 1時～1時15分)	内容：身体測定、内科・歯科検診、集団の話、フッ素塗布、個別相談
2歳児歯科健診 (16年10月生)	7(火)	午後0時45分～1時15分 (集団の話 1時～1時30分)	内容：歯科検診、歯みがき指導、フッ素塗布、個別相談
3歳児健診 (15年10月生)	9(木)	午後1時～2時	内容：尿検査、身体測定、歯科・内科検診、個別相談
64歳以下のかた対象の住民健診	22(水)	午後1時30分～2時30分	対象：今年度、住民健診や人間ドックなどを受けていない64歳以下のかた 内容：胸部レントゲン、血圧測定、検尿、身体測定、血液検査、歯科健診など
B C G 予 防 接 種 (18年7月生)	6(月) 24(金)	午後1時15分～2時15分 午後1時15分～1時45分	10月中旬に郵送します。 平成18年5月7日から平成18年6月30日までの6か月未満の未接種者のかたも接種できます。

相 談

母 乳 相 談	9(木)	午前9時30分～11時	対象：妊婦、生後2か月までの母子(予約制) 内容：妊娠中の母乳の自己管理の方法、乳房マッサージ、個別相談
育 児 相 談	8(水) 22(水)	午前9時30分～11時	対象：乳幼児 内容：保健師・栄養士による健康相談、身体測定
物 忘 れ 相 談	21(火)	午前10時～11時30分	対象：忘れっぽくなったことを心配している方 内容：認知症(痴ほう)予防相談(予約制)
成人健康相談	30(木)	午前9時30分～11時	健康に関すること全般 (栄養相談も含む)
母子健康手帳交付	毎週月・木曜	午前9時30分～11時30分	内容：母子保健に関する相談 妊娠届出書をお持ちください。

*各種相談は、電話でも随時受け付けています。必要時には、家庭訪問指導も行います。

*離乳食講習会の当日、赤ちゃんを家庭などに預けられないかたは保健センターへ事前にご連絡ください。

*乳幼児健診、母子健診、育児相談、離乳食講習会、すくすく赤ちゃん教室、歯科検診、予防接種には、必ず母子健康手帳をお持ちください。